

■入場無料■

# 第36回 測量調査技術発表会

2014年7月4日 (金)

10:00~17:00 (受付 9:30~)

四谷区民ホール

〒160-8581 東京都新宿区内藤町87番地

測量CPDポイント  
設計CPDポイント対象

午前2ポイント  
午後3ポイント

主催：公益財団法人日本測量調査技術協会  
技術委員会・技術普及部会

後援：国土交通省国土地理院

参加方法：測技協HPより事前申込受付

<http://www.sokugikyo.or.jp/seminar/>

(※当日会場受付可)

## プログラム (予定)

10:00 ~ 10:05	ガイダンス	測技協 技術普及部会長	土谷 学
10:05 ~ 10:10	開会挨拶	測技協 技術委員長	島村 秀樹
<b>技術発表 午前</b>			
1 10:10 ~ 10:30	単写真を用いた簡易的測定による位置情報の取得方法	(株)東京地図研究社	谷口 亮
2 10:30 ~ 10:50	3D地形データの防災分野での利活用	アジア航測(株)	謝花 達磨
3 10:50 ~ 11:10	自動マルチビーム測深システムによる 水中3次元データの取得	中日本航空(株)	神谷 光顕
4 11:10 ~ 11:30	OSSを利用した簡易な地図画像配信とその利活用について	朝日航洋(株)	沼田 圭太
5 11:30 ~ 11:50	モバイルマッピングシステム (MMS) における GLONASS衛星使用時の効果	アジア航測(株)	小堀 裕貴
6 11:50 ~ 12:10	ALB (航空レーザ測深機) の河川測量への適用	(株)パスコ	小澤 淳真
12:10 ~ 13:30	休憩 (80分)		
<b>技術発表 午後</b>			
7 13:30 ~ 13:50	3Dモデリングを利用した 高ダイナミックレンジ画像の有効性について	朝日航洋(株)	塩谷 章
8 13:50 ~ 14:10	位置情報付斜め写真撮影システムとその活用	アジア航測(株)	野中 秀樹
9 14:10 ~ 14:30	航空レーザ測量と既存の数値地形図を用いた 砂防基盤図作成とその利点~伊豆大島を事例として~	国際航業(株)	中村 博祐
<b>測技協 部会・WG活動報告 1</b>			
10 14:30 ~ 14:50	航空レーザ測量による災害対策事例集と 航空レーザ測量データポータルサイトの紹介	測技協 空中計測・マッピング部会 レーザWG	横尾 泰広
14:50 ~ 15:00	休憩 (10分)		
<b>特別講演</b>			
11 15:00 ~ 16:00	特別講演 (仮)「AR (拡張現実) と先端測量技術」	東京大学大学院 情報学環	教授 池内 克史
<b>測技協 部会・WG活動報告 2</b>			
12 16:00 ~ 16:20	GNSS測量における マルチパスの実影響の把握に関する基礎的研究その2	測技協 位置情報・応用計測部会 GNSS-WG	鶴飼 尚弘
13 16:20 ~ 16:40	将来的な防災・減災につながるGIS技術を用いたサービス これに関わるシステム、データの現状のとりまとめ・トピック	測技協 GIS部会	未定
16:40 ~ 16:50	優秀発表 表彰		事務局
16:50 ~ 17:00	総評 閉会挨拶	公益財団法人 日本測量調査技術協会	会長 岡部 篤行

※プログラムについては変更される場合がございます